

開講年次・時期	2年前期	授業回数	15回	時間数	30時間	必修・選択	選択	授業形態	講義	単位数	2単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	----	------	----	-----	-----

科目コード	NC220	科目名	音楽療法技法	担当者名	馬場久美子
授業の概要	音楽療法を実践するために必要な音楽の基礎的な理論と技術を習得する。また、様々な領域で実際に行われている音楽療法の具体的な技法について、音楽的なアプローチと共に、音楽療法する上で重要な対象者とのラポールの築き方について学ぶ。				
科目の到達目標	音楽療法の基礎的な技法を習得する。音楽療法におけるラポールの形成方法について理解する。				
DPの観点	③柔軟性(20) ⑥専門知識・技能(30) ⑦思考力(30) ⑨主体性(20)				
授業時間外学修(予習・復習)	施設等での実習やボランティア活動において利用者との対話を積極的に体験すること。多様な人々に対して興味を持ち、ニュースなど社会に対して関心を持って生活を送ること。前授業で学んだことの復習し(30分程度)授業へ臨むこと。				
フィードバックの方法	ミニツツペーパーの提出及び返却。レポートの結果を返却する。				
単位認定の要件	音楽療法の基礎的な技法を習得していること。音楽療法における対象者との関わり方を理解していること。				
評価の方法・割合(%)	授業への取り組み40% レポート40% ミニツツペーパー20%				
履修上の注意事項	音楽療法関連科履修証明書希望者は履修すること。				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			音楽療法で使用される曲について(1)高齢者領域	③⑨	レポート
2			音楽療法実践ための基礎的楽典(理論・技術)	⑥⑨	ミニツツペーパー
3			模擬音楽療法セッションを受けてみよう	③⑦	レポート
4			音楽療法の技法①様々な音階	⑥⑦⑨	ミニツツペーパー
5			音楽療法の技法②即興	③⑥⑦⑨	ミニツツペーパー
6			音楽療法におけるコミュニケーションとは	③⑦	レポート
7			音楽療法で使用される曲について(2)子ども領域	③⑨	ミニツツペーパー
8			音楽療法における楽器の使用方法①リズム楽器	⑥⑦⑨	ミニツツペーパー
9			音楽療法における楽器の使用方法②音階のある楽器	⑥⑦⑨	ミニツツペーパー
10			対象者とのラポールの構築について	③⑦	レポート
11			音楽療法実践の流れ①アセスメント・目標設定(対象者のニーズの把握)	⑥⑦⑨	ミニツツペーパー
12			音楽療法実践の流れ②計画(ニーズを満たすための音楽の機能を考える)	⑥⑦⑨	ミニツツペーパー
13			音楽療法の技法③当て振り・リズム体操・音楽クイズなど	③⑥⑨	ミニツツペーパー
14			音楽療法の技法④回想法	⑥⑨	レポート
15			評価法及び対象者への配慮について	③⑥⑦	ミニツツペーパー
期末試験					

使用テキスト	音の出会い 石川音楽療法研究会音楽チーム編 ドレミ楽譜出版社
参考文献 参考URL	「新訂増補版 音楽療法をまなぶ」 二俣泉 白川ゆう子 三浦優佳 アカデミア・ミュージック株式会社 「心にとどく高齢者の音楽療法」師井和子 ドレミ楽譜出版社
備考	進行状況により、授業のテーマ・内容は変更になる場合がある。

DPの観点	①聴く力②表現力③柔軟性④協調性⑤社会性⑥専門知識・技能⑦思考力⑧実践力⑨主体性⑩問題解決力
-------	--

授業の自己評価	
---------	--